

各報道機関文教担当記者 殿

社会を動かす多様な研究人材をテーマに ダイバーシティ研究環境推進シンポジウムを開催！

このたび、金沢大学では、基調講演講師にウーマン・オブ・ザ・イヤー2018大賞を受賞された株式会社ポーラ・オルビスホールディングス執行役員の末延則子氏を迎え、社会を動かす女性研究者等の多様な研究人材をテーマにシンポジウムを開催いたします。

これは、本学が富山県立大学およびYKK株式会社と連携して申請し、平成29年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」に採択された女性研究者支援プログラムの取り組みの一環として行うものです。この事業は、三者が連携し、研究力向上による女性研究者の上位職への登用促進や、さまざまなキャリアモデルの提示を通じた女子学生の大学院への進学促進など、女性人材育成の好循環を形成する取り組みを行うことで、意欲的な女性が活躍する新たな社会への成長と変革を目指しています。

つきましては、事前および当日の取材・報道について、よろしくお願いいたします。

ダイバーシティ研究環境推進シンポジウム

～社会を動かす多様な研究人材～

日 時	平成30年12月1日（土）14：00～17：00
場 所	金沢歌劇座 2階 大集会室 (石川県金沢市下本多町6番丁27番地)
対 象	どなたでも参加いただけます（入場無料）
詳 細	別添チラシのとおり
同時開催	女性研究者・技術者による研究写真展「Beauty in Science」（13：30～）
主 催	金沢大学／富山県立大学／YKK株式会社
共 催	Hokuriku Women Researchers' Network (HWRN：ホウルネット)
後 援	石川県／金沢市

【参考】HWRN（ホウルネット）とは

北陸地域の高等教育機関、公設試験研究所、企業等からなる、北陸初の女性研究者ネットワークです。地域が一体となって「地域で活躍し世界に情報発信できる女性研究者リーダー」を育成し、北陸地域全体の研究活動活性化を目指します。

【参考】ダイバーシティとは

「多様性」を意味し、性別、国籍、年齢などの違いに関わらない多様な人材の活躍や、さまざまな価値観を生かすことを示します。

【本件照会先】

金沢大学男女共同参画キャリアデザインラボラトリー
南村
TEL 076-234-6906

【広報担当】

金沢大学総務部広報室
嘉信
TEL 076-264-5024



DIVERSITY

文部科学省科学技術人材育成費補助事業
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」

ダイバーシティ 研究環境推進 シンポジウム

社会を動かす多様な研究人材

入場無料
参加申込不要

研究写真展
同時開催

2018.12.1 土

14:00-17:00
(開場13:30)

金沢歌劇座
2階 大集会室

プログラム

14:00 - 14:05	開会挨拶	金沢大学長 山崎 光悦
14:05 - 14:15	来賓挨拶	文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課
14:15 - 14:55	取組紹介	金沢大学・富山県立大学・YKK株式会社
14:55 - 15:45	基調講演	
15:45 - 16:00	休憩	
16:00 - 16:30	はあざみ女性研究者賞授賞式	
16:30 - 16:55	受賞者代表講演	
16:55 - 17:00	閉会挨拶	金沢大学理事(総務・人事・施設担当) 水見谷 直紀

基調講演

一步踏み出す勇氣 私らしく自分らしく

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
グループ研究・薬事センター執行役員

末延 則子氏

受賞者講演

はあざみ女性研究者賞(中村賞)

精神神経疾患の認知機能
～心理学と医療の架け橋としての神経心理学～

金沢大学国際基幹教育院GS教育系 教授

松井 三枝氏

小学生以下のお子様の一時的保育についてはご相談ください 問い合わせ締切 11月12日(月)

(主催) 金沢大学/富山県立大学/YKK株式会社 (共催) Hokuriku Women Researchers' Network (後援) 石川県/金沢市

問い合わせ先

金沢大学男女共同参画キャリアデザインラボラトリー ダイバーシティ研究環境推進委員会事務局

TEL 076-234-6907 FAX 076-234-6908 E-mail cd_lab@adm.kanazawa-u.ac.jp http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/



ダイバーシティ 研究環境推進 シンポジウム

金沢大学、富山県立大学、YKK株式会社は、昨年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」に採択され、北陸地域における女性研究者ネットワークHokuriku Women Researchers' Networkを基盤とし、三者が連携して支援プログラムに取り組み、北陸地域全体での女性研究者・技術者への支援を牽引しています。

本プログラムでは、研究力向上による女性研究者の上位職への登用促進や、さまざまなキャリアモデルの提示を通じた女子学生の大学院への進学促進など、女性人材育成の好循環を形成する取り組みを行うことで、意欲的な女性が活躍する新たな社会への変革と醸成を目指しています。

基調講演講師

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
グループ研究・薬事センター執行役員

末延 則子氏

神戸市生まれ。大阪大学大学院薬学研究科博士前期課程修了。ポーラ化成工業株式会社入社後、抗シワ医薬部外品の開発研究などに従事。研究企画担当執行役員を経て、2018年株式会社ポーラ・オルビスホールディングスグループ研究・薬事センター執行役員に就任。ウーマン・オブ・ザ・イヤー2018大賞受賞。



はあざみ女性研究者賞受賞者

【中村賞】

金沢大学国際基幹教育院GS教育系 教授 松井 三枝 氏

【紫花賞】

金沢大学環日本海域環境研究センター 教授 長谷部 徳子 氏

【若葉賞】

金沢大学医薬保健研究域医学系 助教 宝田 美佳 氏

金沢大学医薬保健研究域保健学系 助教 中嶋 理帆 氏

金沢大学附属病院 内分泌・代謝内科 助教 竹下 有美枝 氏

YKK株式会社 ファスニング事業本部商品開発部 主事 高本 彩 氏

会場へのアクセス

鉄 道

JR北陸本線・IRいしかわ鉄道・北陸新幹線 金沢駅下車。

バ ス

●北陸鉄道バス 金沢駅兼六園口(東口)から約20分。

・兼六園口(東口)バスのりば3番より「東部車庫」「金沢学院大学」行きに乗車、本多町にて下車(金沢歌劇座向い側停車)。

・兼六園口(東口)バスのりば7番より「城下まち金沢周遊バス(右回りまたは左回りルート)」に乗車、本多町にて下車。

詳細については「北陸鉄道テレホンサービスセンター」TEL 076-237-5115 にご確認願います。

●JRバス「まちバス」兼六園口(東口)バスのりば5番より乗車、本多町・歌劇座・鈴木大拙館にて下車。

タ ク シ ー

JR金沢駅兼六園口(東口)から約15分。

自 家 用 車

・富山方面からは北陸自動車道 金沢東インターから約25分。

・福井方面からは北陸自動車道 金沢西インターから約20分。

金沢歌劇座

〒920-0993 石川県金沢市下本多町六番丁27番地
TEL 076-220-2501

[駐車場料金] 1台当り初めの1時間250円 以後30分につき150円
※有料駐車場の収容スペースは76台分しかありませんので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

